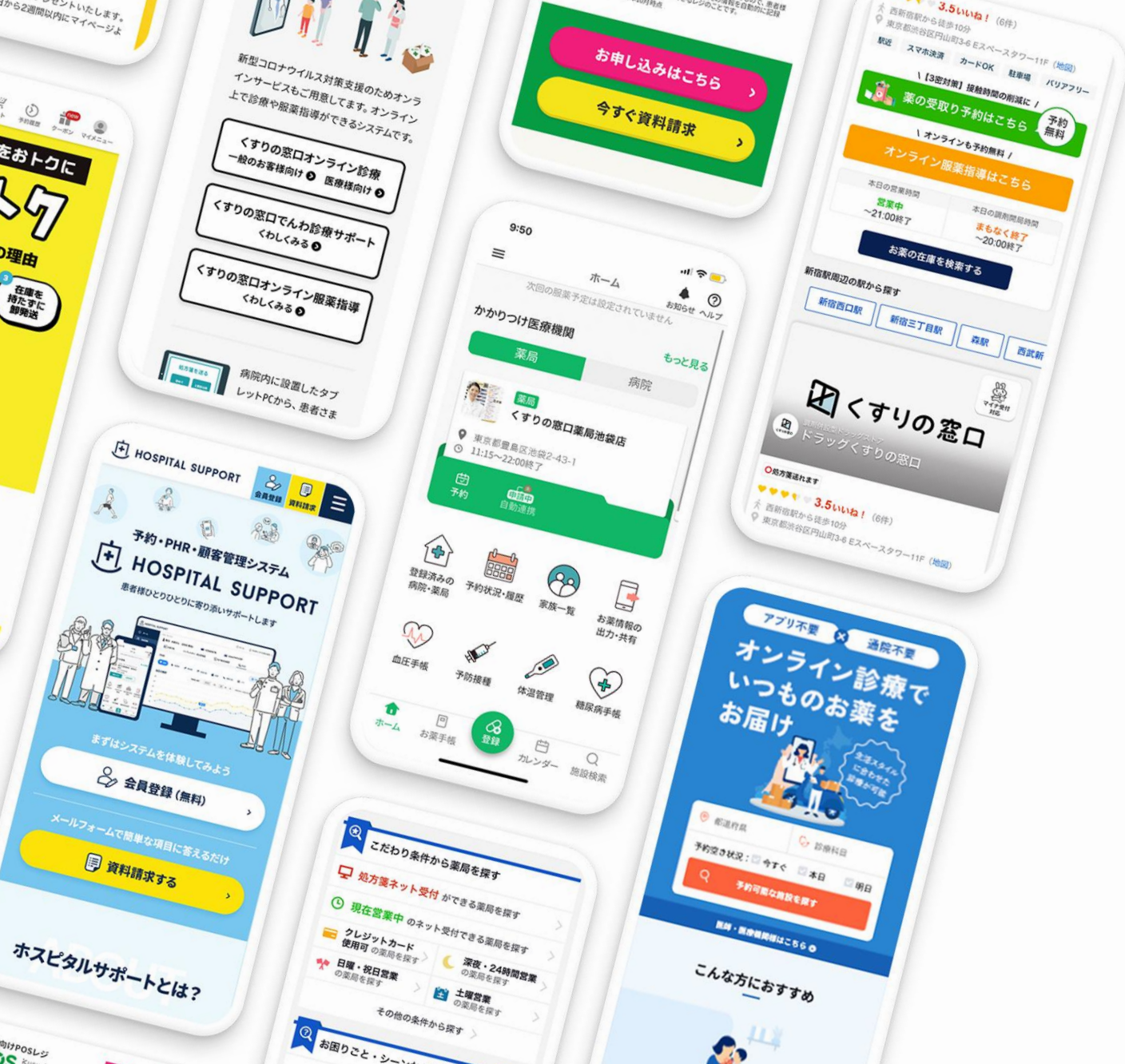




2024年5月15日

# 2024年3月期決算説明資料

株式会社くすりの窓口 証券コード：5592



# 目次

- 1. 2024年3月期 連結決算概要
- 2. 2024年3月期 業績報告
- 3. 事業内容と業績
  - メディア事業
  - みんなのお薬箱事業
  - 基幹システム事業
- 4. 2025年3月期 業績見通し
- 5. 中期経営計画

# 2024年3月期 連結決算概要

# 2024年3月期 連結決算概要

2024年3月期

各事業が概ね計画通りとなり、売上・営業利益ともに増収増益

連結売上高  
**87.2**億円  
前期比 +18%

連結営業利益  
**13.7**億円  
前期比 +31%

メディア事業

契約施設数と処方箋ネット受付の拡大により売上・ストック粗利が増加

売上高  
**30.6**億円  
前期比 +15%

ストック粗利  
**7.4**億円  
前期比 +150%

みんなのお薬箱事業

契約施設数と医薬品流通額の拡大に伴い売上・ストック粗利が増加

売上高  
**35.0**億円  
前期比 +16%

ストック粗利  
**12.2**億円  
前期比 +51%

基幹システム事業

前期3社(ハイブリッジ、ホスピタルヘルスケア、キュービイメージング)が当社グループに加わり、売上・ストック粗利が増加

売上高  
**21.5**億円  
前期比 +22%

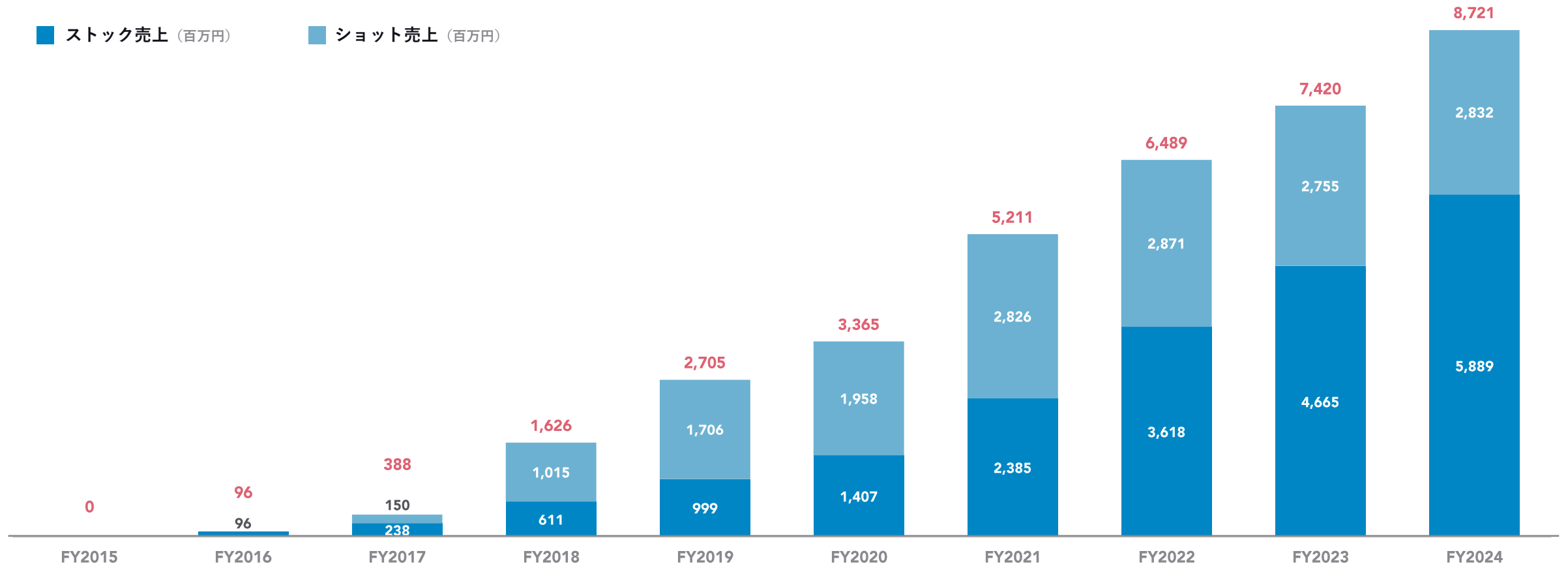
ストック粗利  
**3.7**億円  
前期比 +38%

※当社は単一セグメントのため各事業の売上とストック粗利を重要指数としております。

# 2024年3月期 業績報告

# 連結売上高

FY2021まではショット売上の比率が高く、FY2022年からはストックの売上の比率が逆転し  
 FY2024ではストック売上の比率が67.5%となり順調にストック売上が成長しております。



## 2. 2024年3月期 業績報告

# 連結営業利益

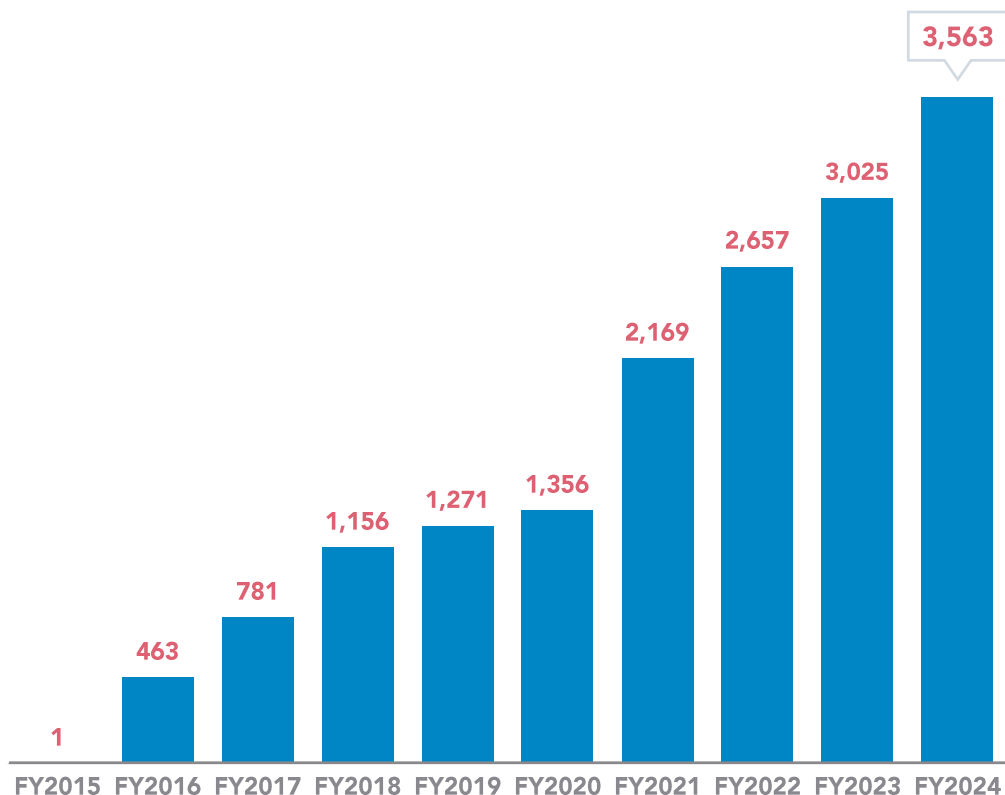
■ 営業利益 (百万円)



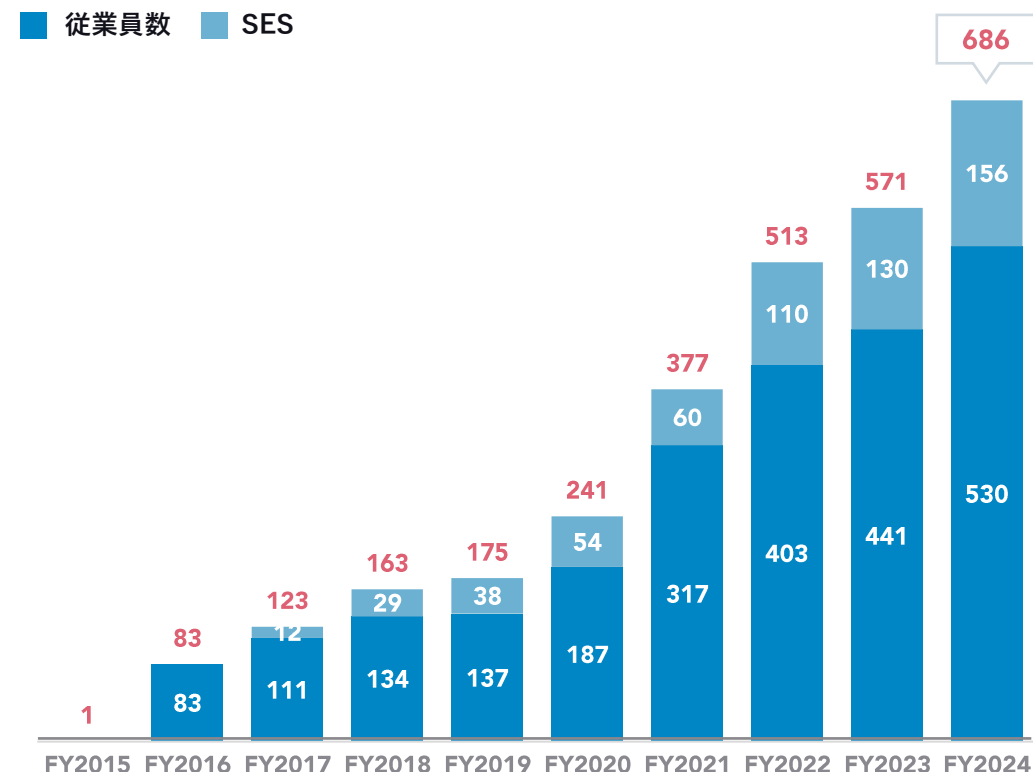
# 連結販管費と従業員数

積極的にM&A及び新規事業の開拓を行い販管費、従業員数が増加しております。

販管費 単位：百万円



従業員数 単位：人





## 2. 2024年3月期 業績報告

# 連結損益計算書

単位：百万円	2024年3月期 通期	2023年3月期 通期	前期比
売上高	8,721	7,420	+18%
売上総利益	4,932	4,074	+21%
営業利益	1,370	1,050	+31%
経常利益	1,325	938	+41%
親会社株主に帰属する 当期純利益	870	391	+122%
EBITDA	2,312	1,745	+32%

## 連結貸借対照表


単位：百万円	2024年3月期 通期	2023年3月期 通期	前期比
総資産	23,071	12,219	+88%
流動資産	18,241	8,551	+113%
現預金	14,590	5,946	+145%
固定資産	4,830	3,667	+31%
負債	16,651	9,425	+76%
流動負債	15,957	9,125	+74%
固定負債	693	300	+131%
純資産	6,420	2,793	+129%

# 事業内容と業績

## メディア事業


### 3. 事業内容と業績

# メディア事業 | ビジネスモデル



国内最大級の  
ポータルサイト

**EPARK**  
くすりの窓口




500万DL突破


iOS 4.54  
Android 4.36

累計DL数  
最大級のお薬手帳

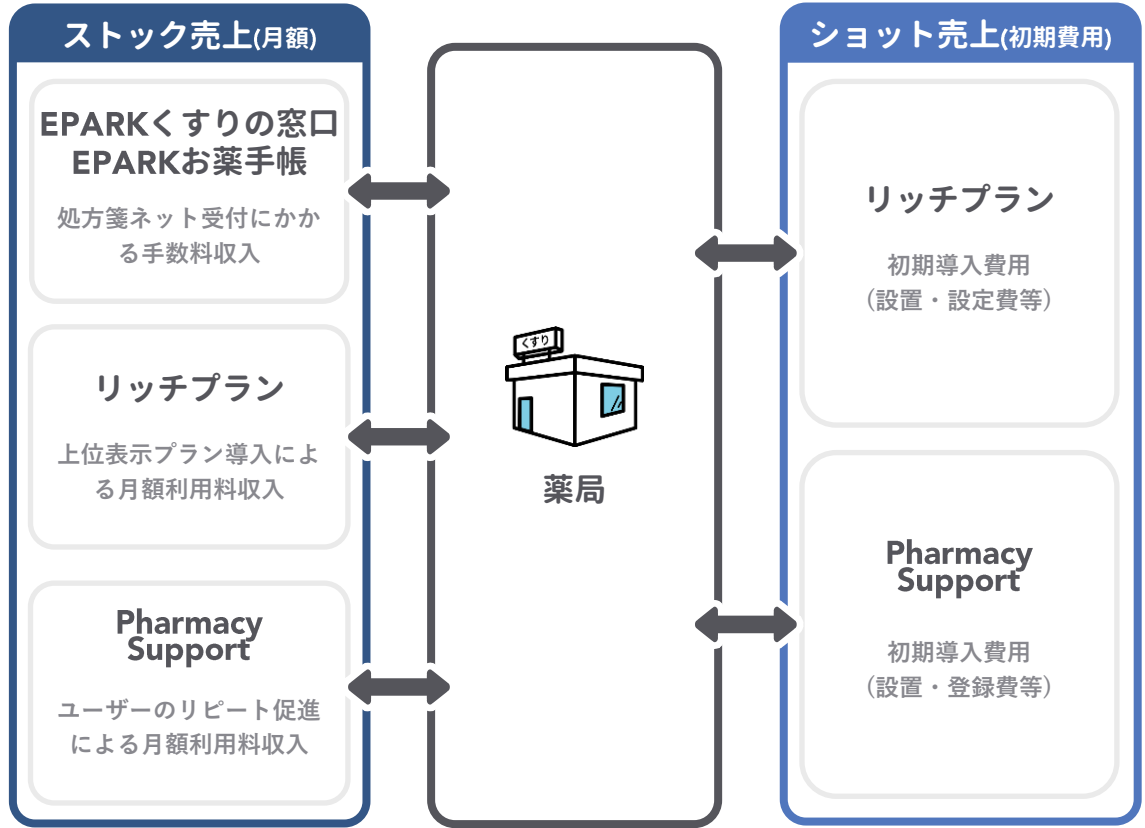
**EPARK**  
お薬手帳



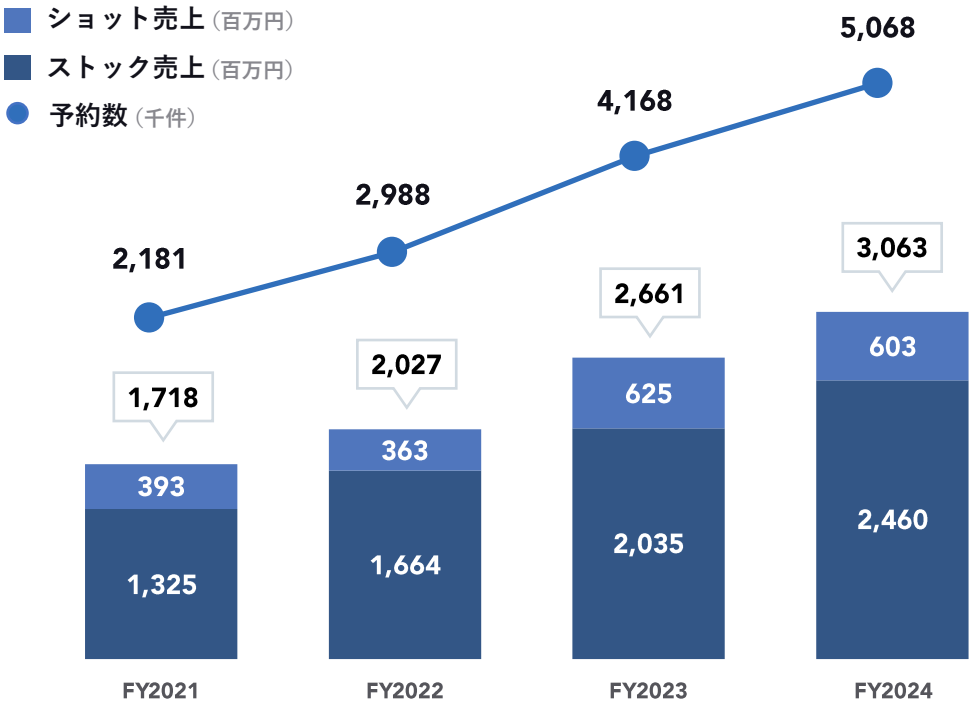
EPARKくすりの窓口の上位  
表示プラン



患者のリピート促進に特化した  
顧客管理システム



売上：メディア事業

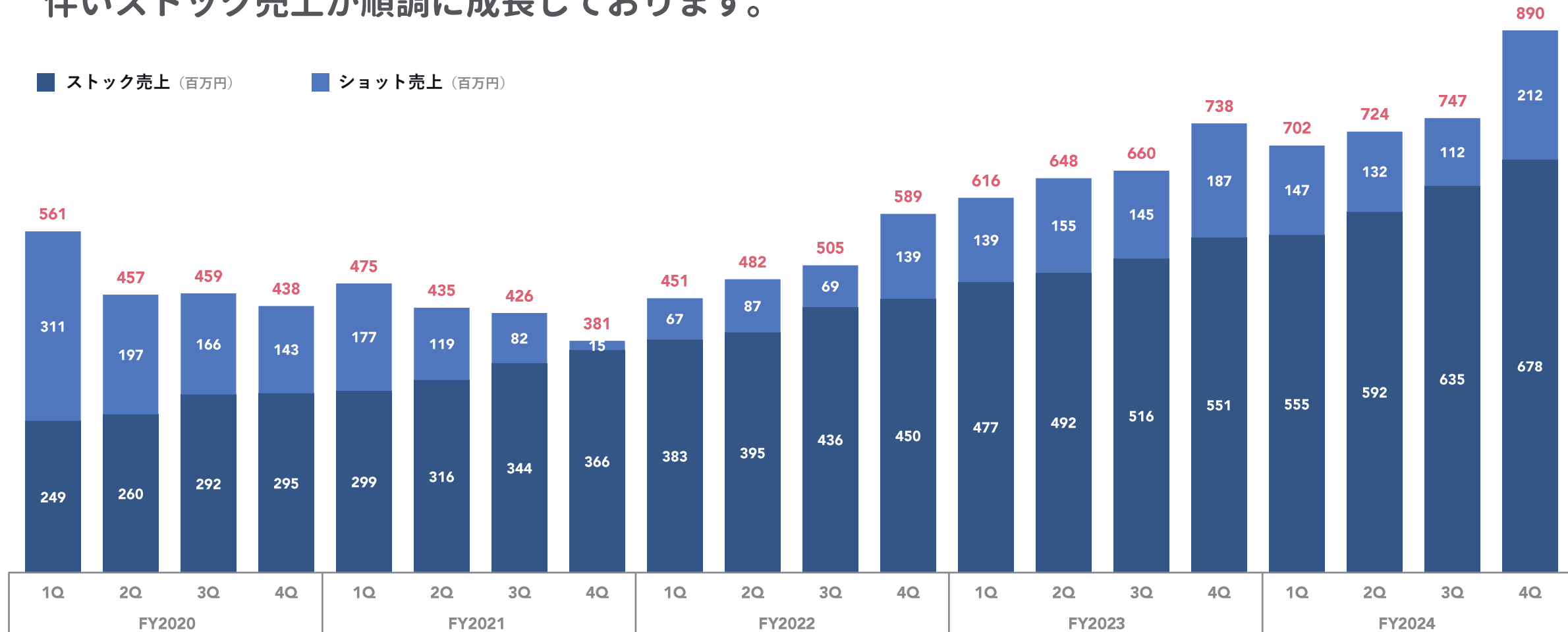


ストック売上：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。  
 ショット売上：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。

### 3. 事業内容と業績

## メディア事業 | 売上高

診療報酬改定の影響により、FY2024の4Qのショット売上が増加。処方箋ネット受付の増加に伴いストック売上が順調に成長しております。

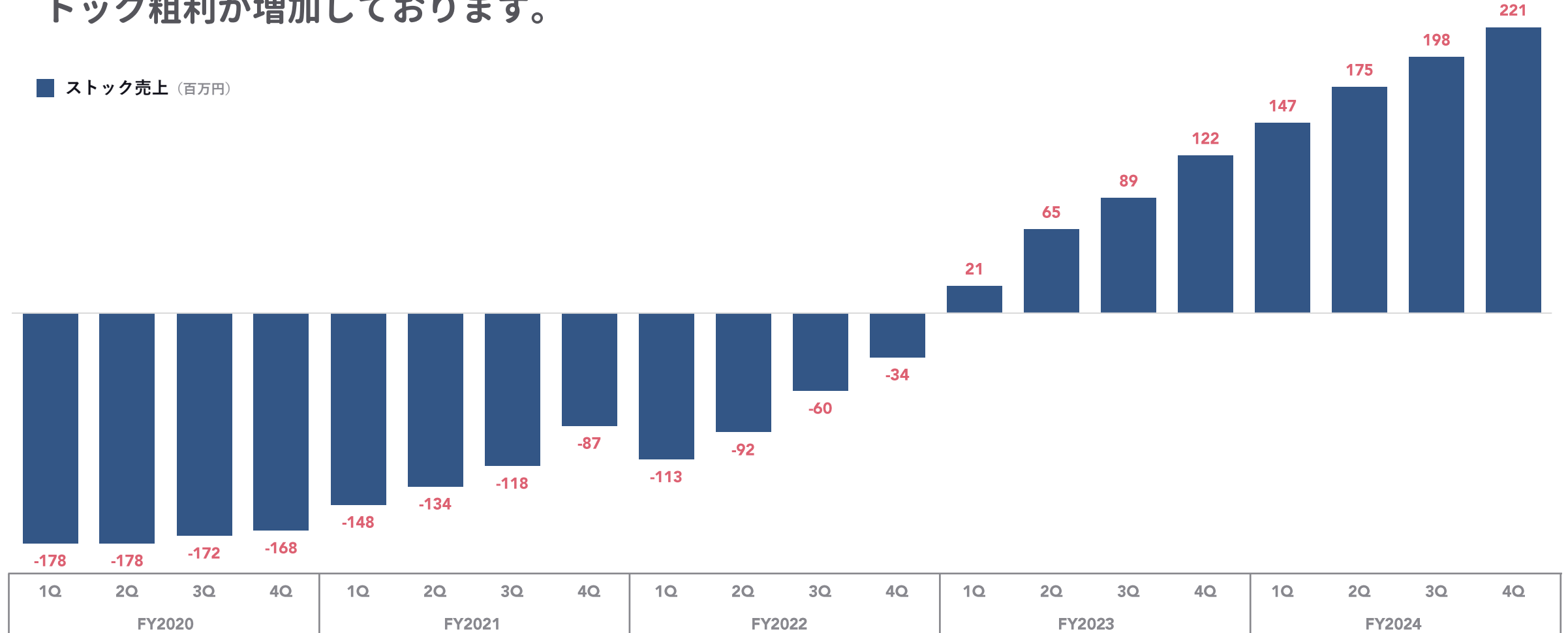


### 3. 事業内容と業績

## メディア事業 | ストック粗利

処方箋ネット受付の拡大により、FY2023の1Qよりストック粗利が黒字化し、以降順調にストック粗利が増加しております。

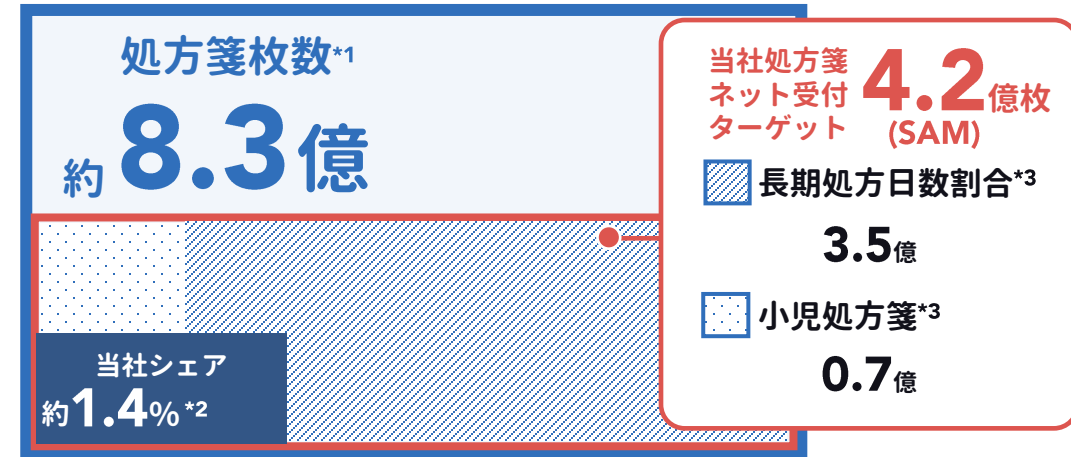
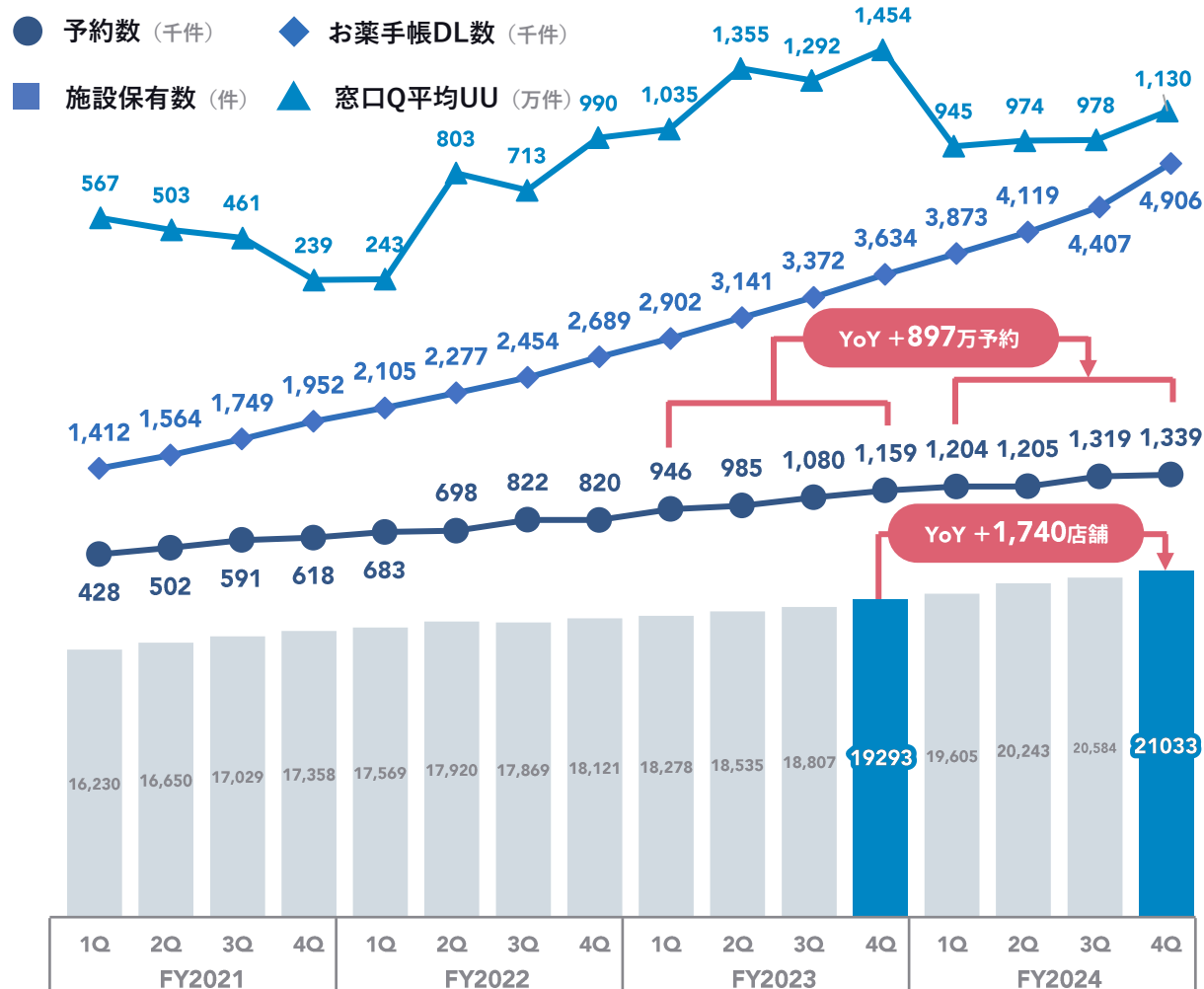
■ ストック売上 (百万円)



### 3. 事業内容と業績

## メディア事業 | KPI(重要指数)

コロナ時にUU数が増加したが、コロナ終息後減少し通常に戻っております。



\*1. 調剤医療費総額、処方箋枚数(受付回数)令和4年4月～令和5年3月

\*2. 1予約当たりの処方箋枚数を1.2枚で計算

\*3. \*1を元に当社実績割合で算出

### 3. 事業内容と業績

## メディア事業 | トピックス

2024年3月期



予約数、認知度向上のために病院に処方箋送信端末を設置し、病院起点での予約を強化。3月末時点で136病院で採用

2024年3月期



くすりの窓口で様々な薬局の検索が可能  
在庫管理システムと連携して薬の検索も可能



# 事業内容と業績

みんなのお薬箱事業

### 3. 事業内容と業績

# みんなのお薬箱事業 | ビジネスモデル



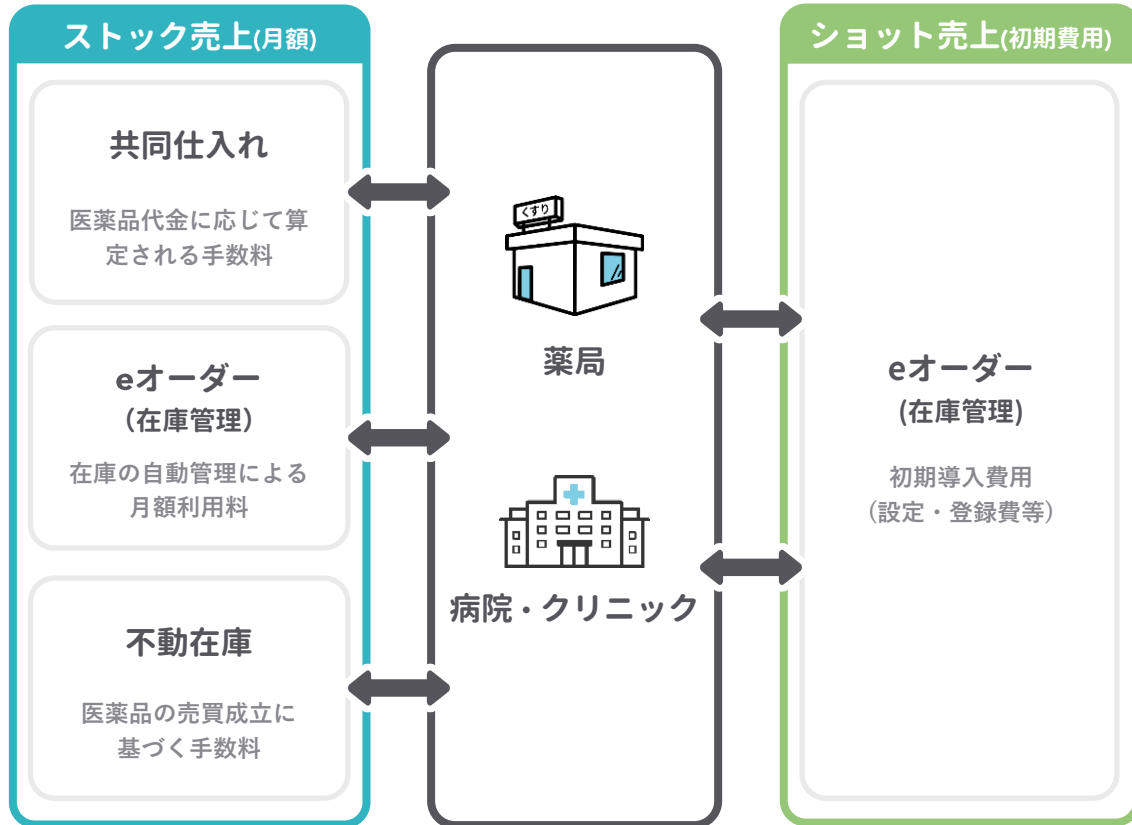
国内最大級の流通  
改善・価格交渉代  
行サービス



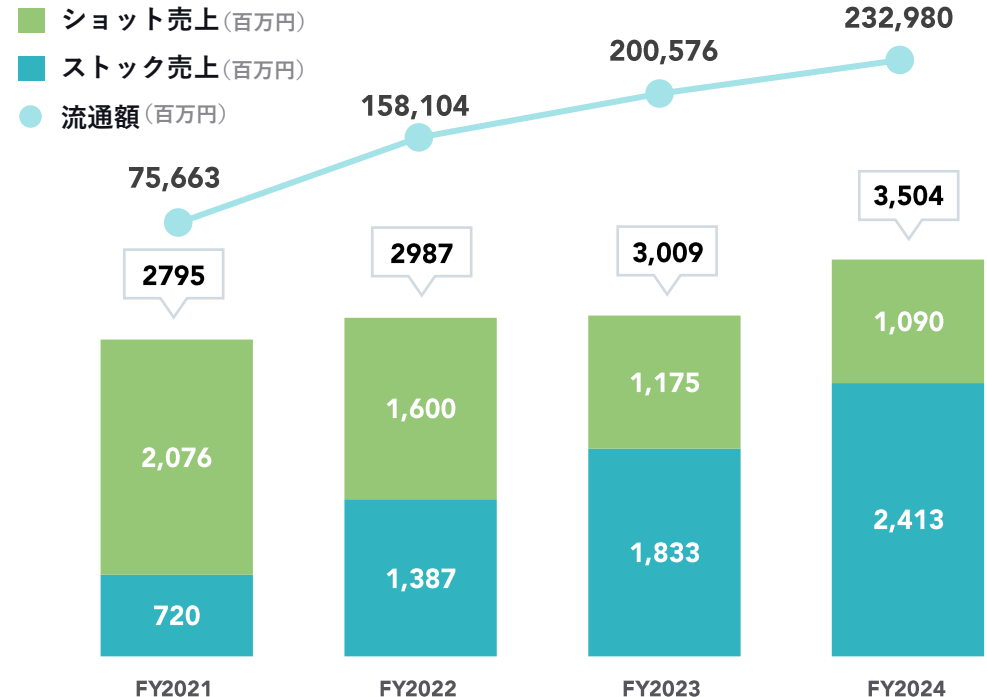
AIを活用した在庫  
管理自動発注シス  
テム



国内最大級の医薬品売上の  
マッチングサイト



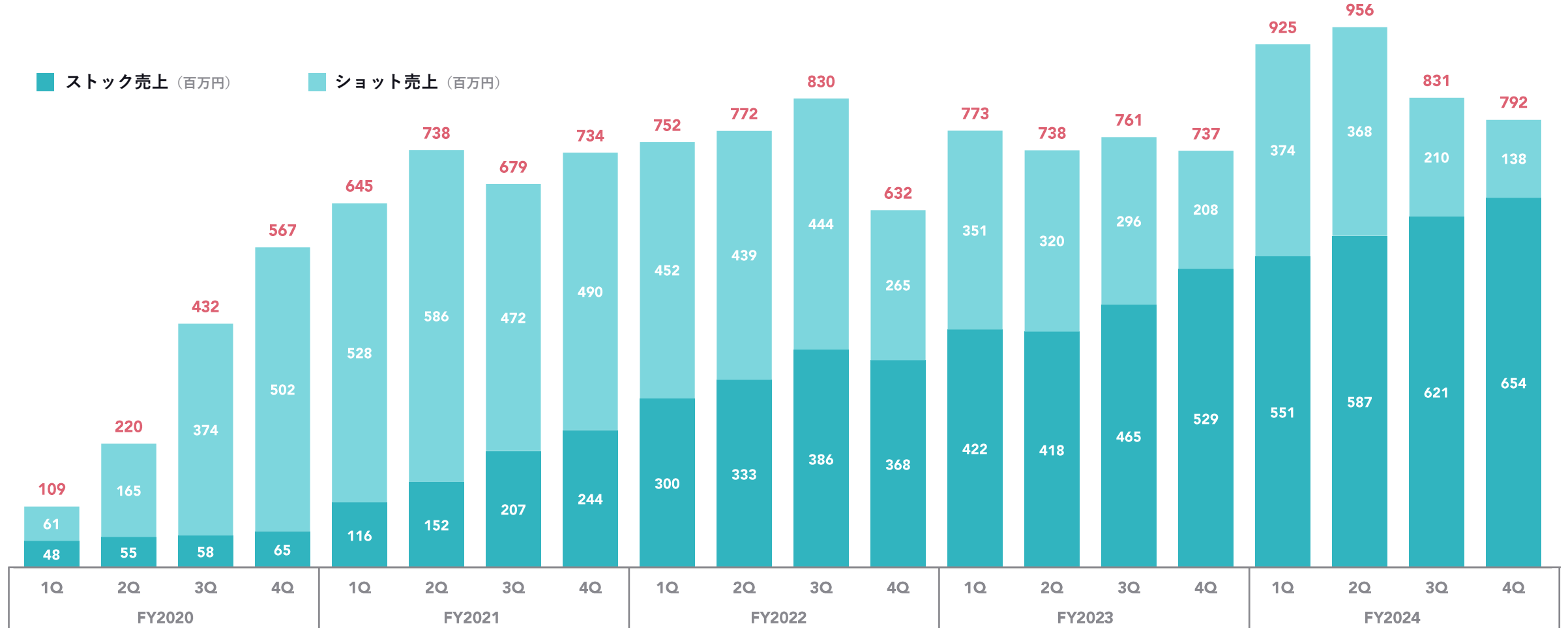
## 売上：みんなのお薬箱事業



ストック売上：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。  
 ショット売上：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。  
 流通額：不動在庫でマッチングした医薬品額と共同仕入れの医薬品仕入額の合算。

### 3. 事業内容と業績

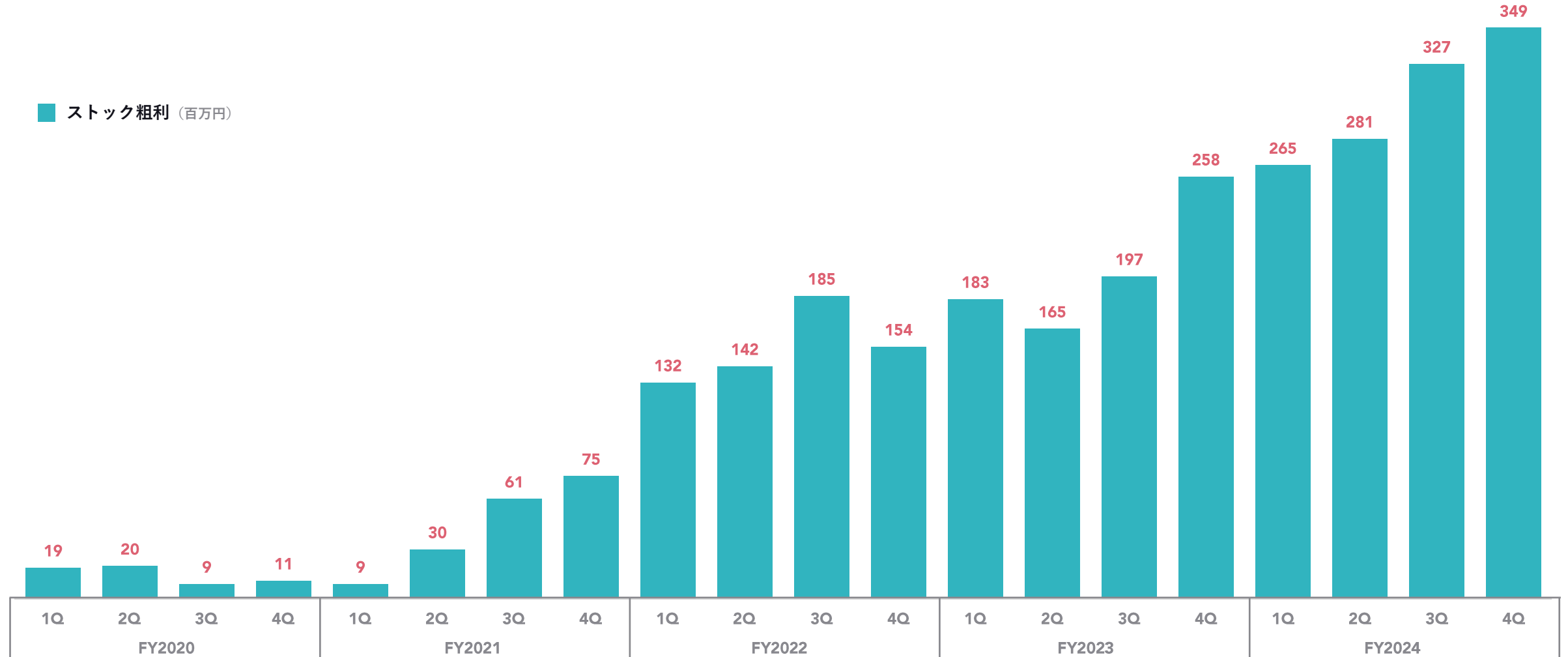
# みんなのお薬箱事業 | 売上高



### 3. 事業内容と業績

## みんなのお薬箱事業 | ストック粗利

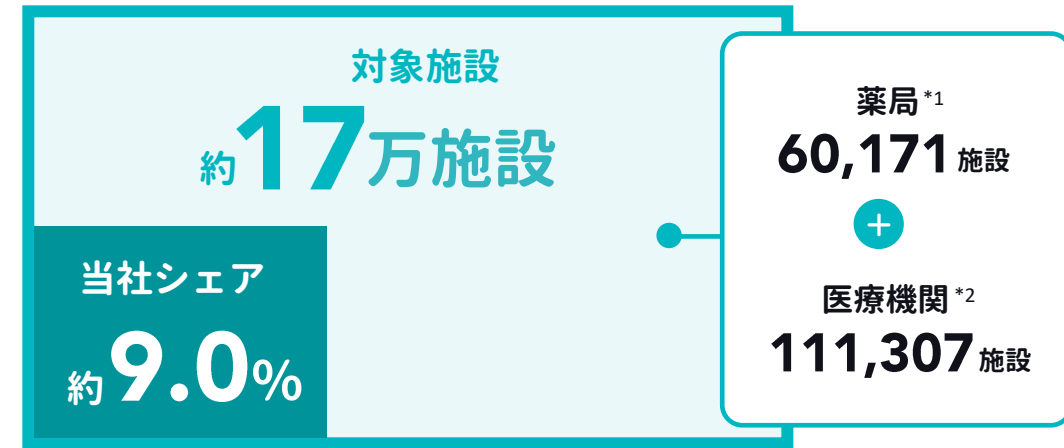
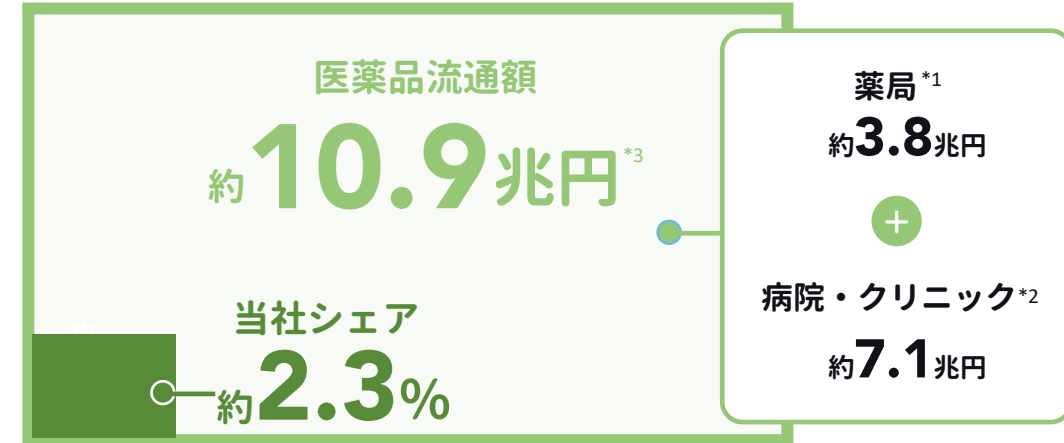
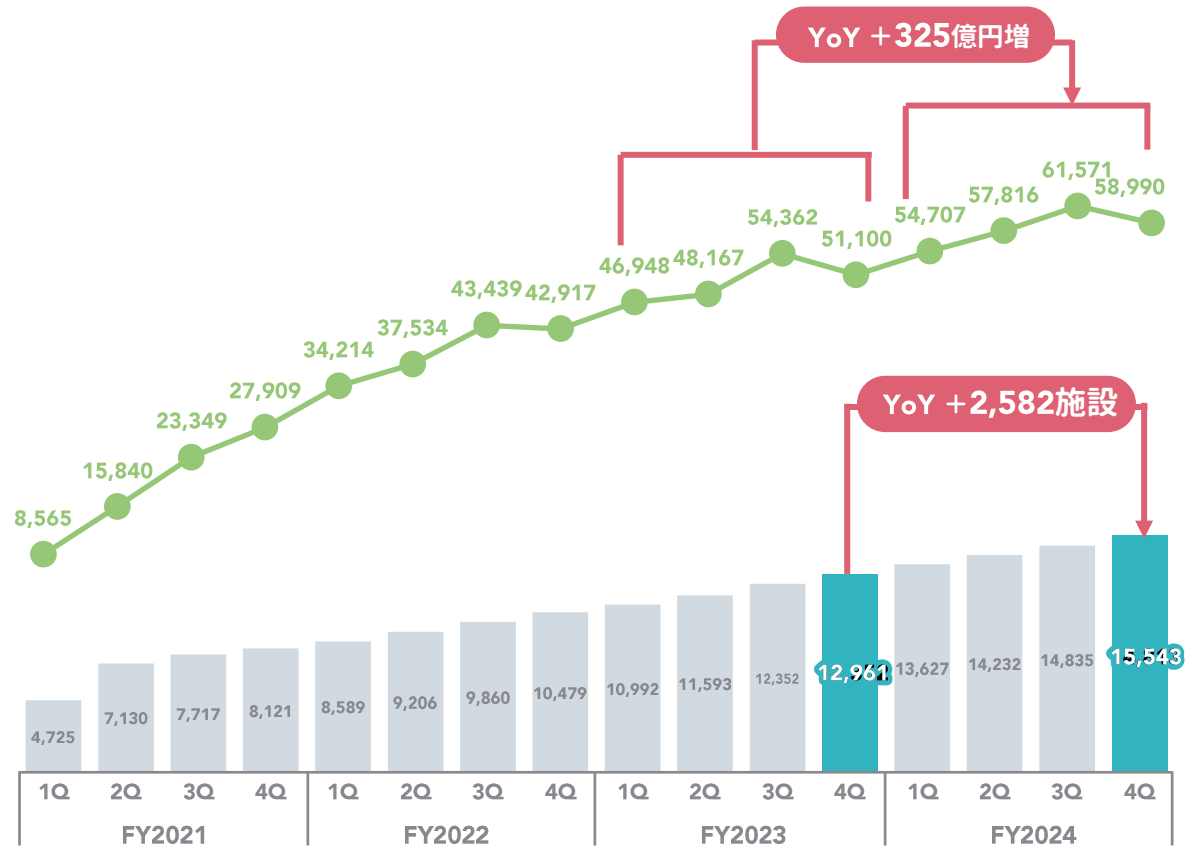
■ ストック粗利 (百万円)



### 3. 事業内容と業績

# みんなのお薬箱事業 | KPI(重要指標) ※共同仕入れ+みんなのお薬箱

■ 施設保有数 ● 流通額（共同仕入れ+みんなのお薬箱）（百万円）



\*1. 厚労省「薬局薬剤師に関する基礎資料(概要)」より

\*2. 厚労省「医療施設動態調査(令和3年1月末概数)」より

\*3. IQVIA医薬品市場統計-売上データ (期間: 2022年4月~2023年3月)

### 3. 事業内容と業績

## みんなのお薬箱事業 | トピックス

2024年3月期



薬局グループ間で医薬品情報ネットワークを構築し、AIでグループ内の在庫管理を行い不動在庫を自動振分け

2024年5月開始

みんくす電気  
MINKUSU DENKI

株式会社エコログと提携し、「みんくす電気」を薬局、病院・クリニック向けに販売開始

# 事業内容と業績

## 基幹システム事業

### 3. 事業内容と業績

# 基幹システム事業 | ビジネスモデル

薬局



レセコン、薬歴、  
監査システムを薬  
局向けに提供

介護

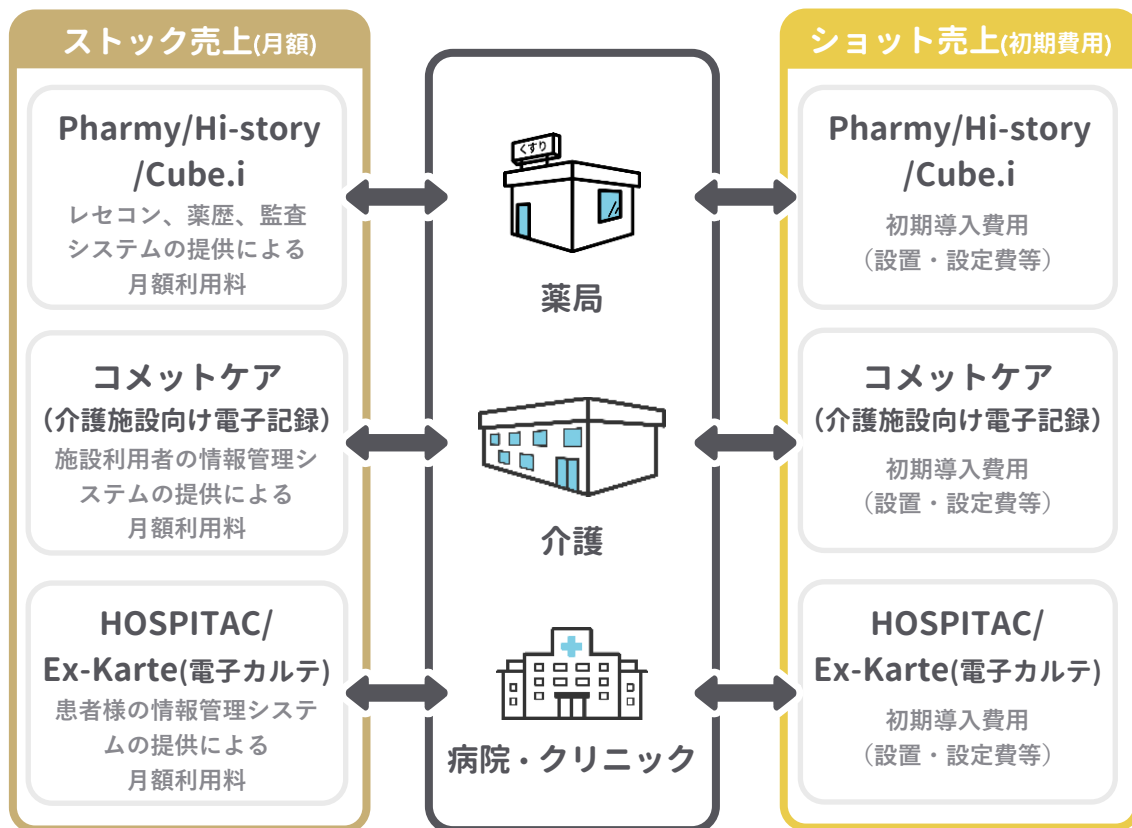


介護記録システム  
を提供

病院

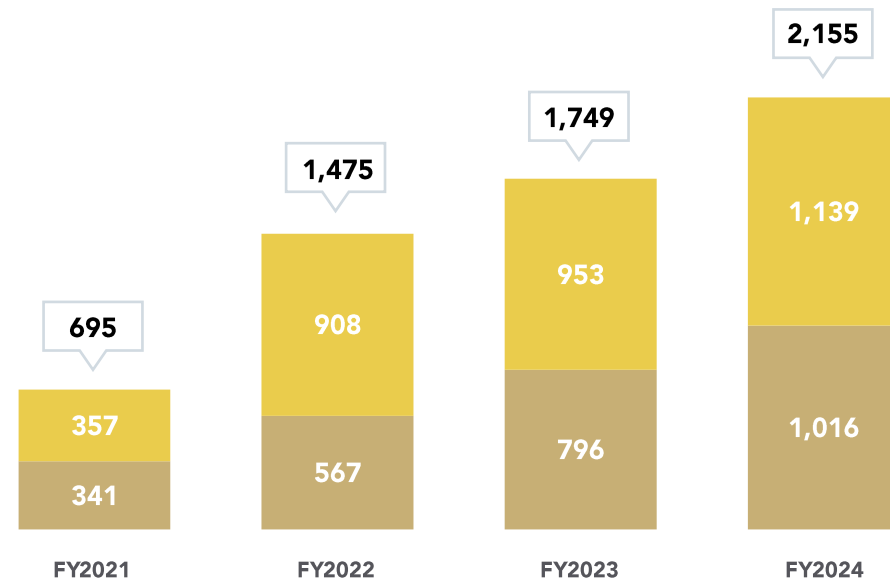


規模に合った電子  
カルテ病院・クリ  
ニック向けに提供



## 売上：基幹システム事業

■ ショット売上(百万円)  
■ ストック売上(百万円)



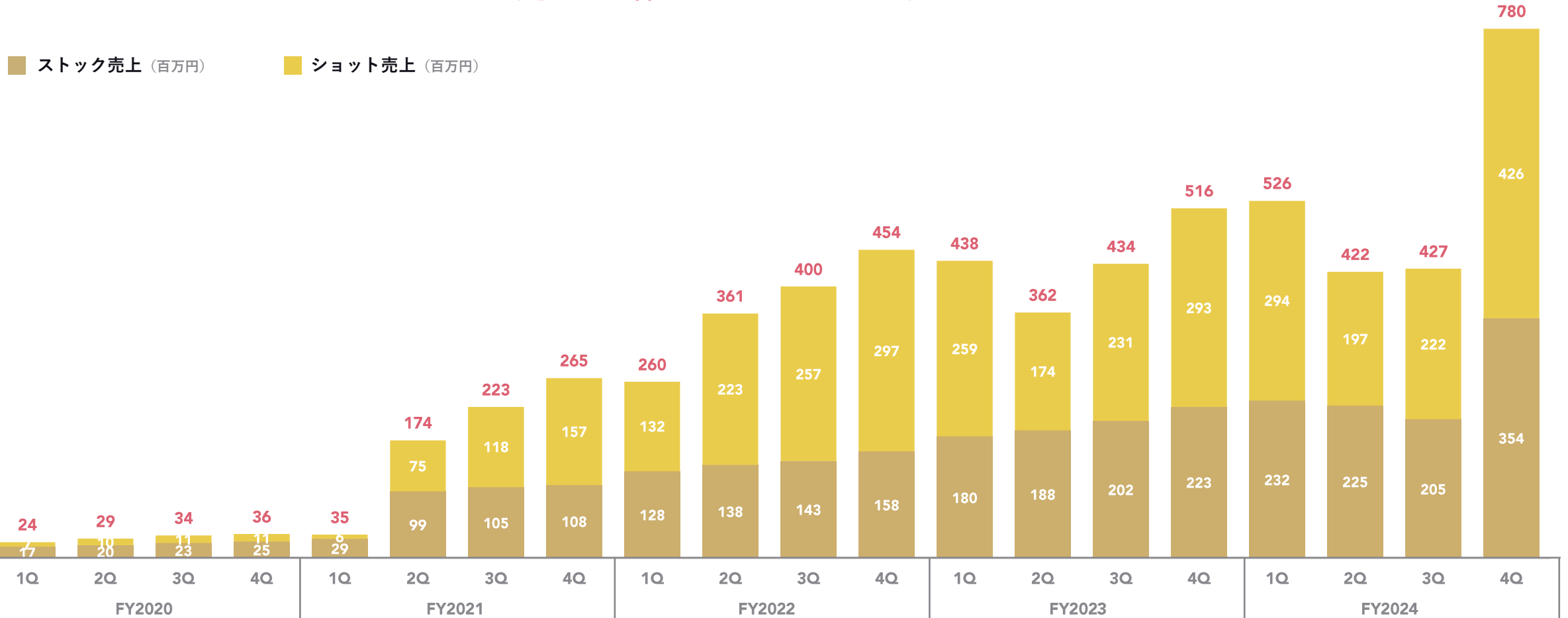
ストック売上：月額利用料などの契約に基づいて一定程度継続的に得られることを見込んでいる売上と定義。  
ショット売上：初期導入費用など一時的に得られる売上と定義。



### 3. 事業内容と業績

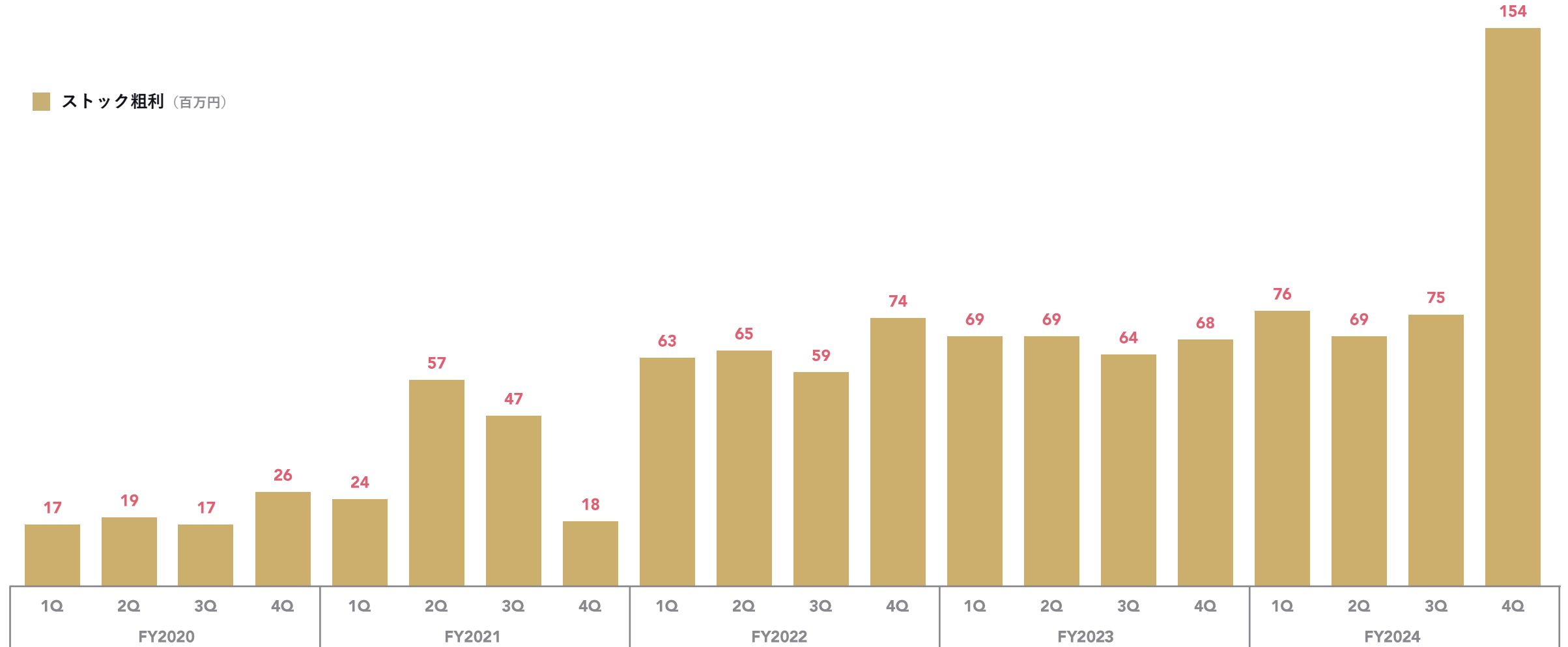
## 基幹システム事業 | 売上高

介護サプリアが連結から外れたことにより、2Q-3Qと売上が減少しましたが、新たに3社がグループに加わったことにより、**売上が増加しております。**



# 基幹システム事業 | ストック粗利

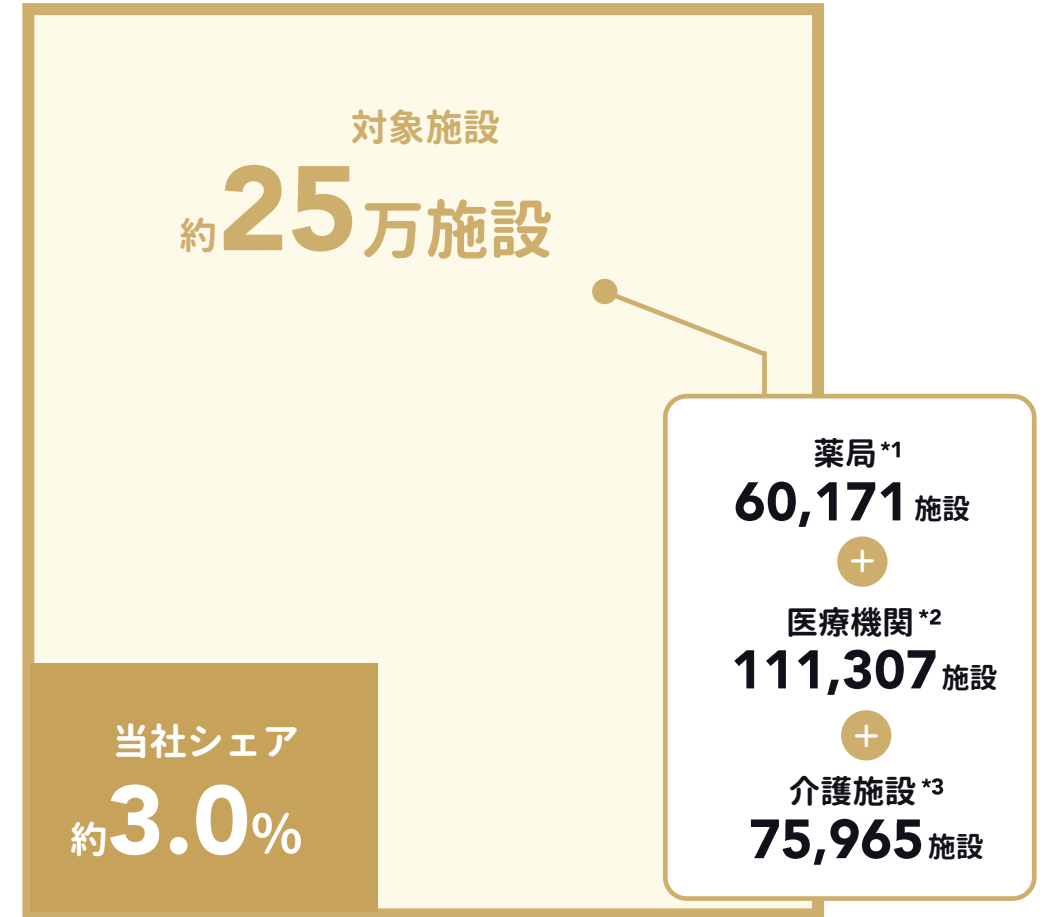
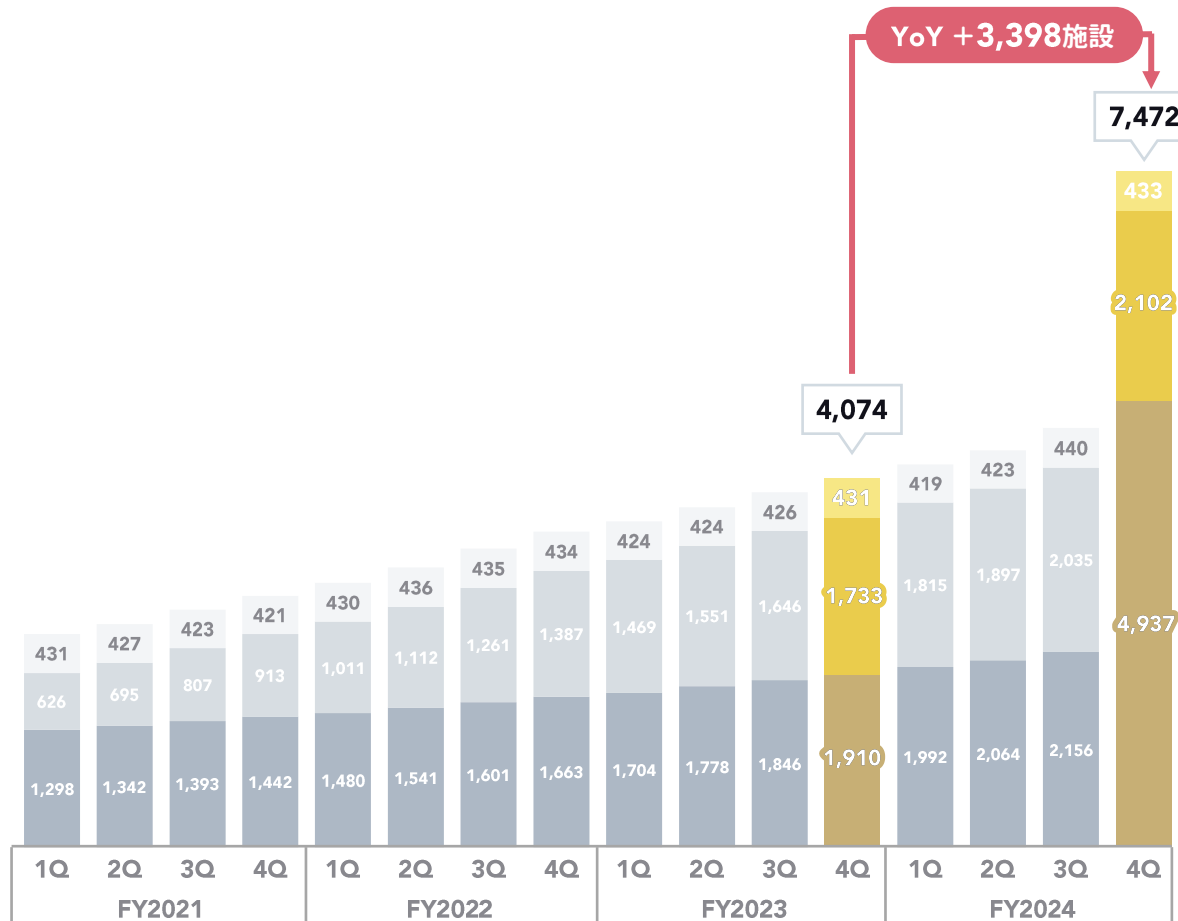
■ ストック粗利 (百万円)



### 3. 事業内容と業績

# 基幹システム事業 | KPI(重要指数) 業種別施設保有数推移(四半期)

■ 医科 ■ 介護 ■ 薬局



\*1. 厚労省「薬局薬剤師に関する基礎資料(概要)」より  
 \*2. 厚労省「医療施設動態調査(令和3年1月末概数)」より  
 \*3. R40324社保審介護保険部会資料より

### 3. 事業内容と業績

## 基幹システム事業 | トピックス

名称	 ハイブリッジ株式会社 ハイブリッジ株式会社	2024年1月 株式取得 51%	 HOSPITAL HEALTH CARE 株式会社ホスピタルヘルスケア	2023年12月 株式取得 100%
事業内容	電子薬歴システム「Hi-story」等の開発・システム構築・販売・操作指導・メンテナンス		病院向けICTソリューション（スマートガイド）事業 院内システムを連携し、外来患者さんの通院をスマートにするソリューションの提供	
今後の見通し	電子薬歴システムと当社電子お薬手帳の連携強化による利便性向上を訴求し提供薬局数を拡大。収益貢献予定		東京大学医学部附属病院など既に導入済みの大病院の実績をもとに、5月末までに新たに5病院導入。2025年3月期数千万円程度の赤字残るが加盟病院数を増やしその後収益化	
名称	 Cube imaging inc. Various image technology solution provider キューブイメージング株式会社	2023年12月 株式取得 100%		
事業内容	調剤監査システム「Cube.i」の製造、販売			
今後の見通し	既に大手ドラッグストアに採用されている実績をもとに来期は当社既存顧客にアップセルを計画。収益貢献予定			

シナジーの高い企業の  
グループ化により領域拡大

# 2025年3月期 業績見通し

# 2025年3月期 業績見通し

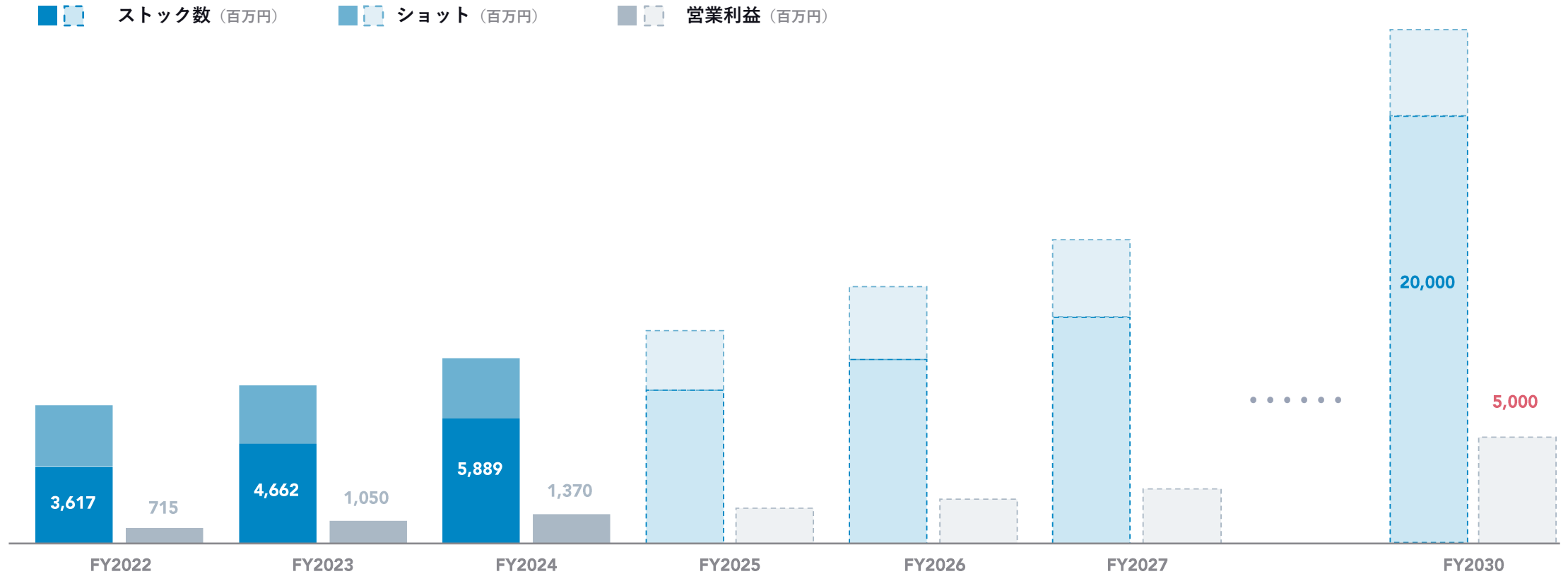
下記の利益計画は新規事業である未病予防への投資を含んだ計画となります。  
株主還元として、2026年3月期に期末配当を予定しておりましたが、前倒して2025年3月期の実績に応じて期末配当を実施する予定です。現在の計画に対して配当性向15%を予定しております。

単位：百万円	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	前期比
売上高	6,489	7,420	8,721	10,000	+15%
売上原価	3,117	3,346	3,788	-	-
売上総利益	3,372	4,074	4,932	-	-
販売管理費	2,657	3,024	3,562	-	-
営業利益	715	1,050	1,370	1,510	+10%
経常利益	815	938	1,325	1,485	+12%
親会社株主に帰属する当期純利益	515	391	870	1,017	+17%

# 中期経営計画

# 中期経営計画

ストック売上を積み上げながら安定的な利益を確保し、**2030年3月期にはストック売上200億円、営業利益50億円以上を目指します**





## くすりの窓口

ヘルスケア領域に新しい価値を提供し、  
事業を通じて「社会課題の解決」に貢献する

くすりの窓口グループをご支援賜りますようお願い申し上げます

# 注意事項

当社の連結決算は日本会計基準を採用しています。

業績予想などを含む本資料は、当社が現時点で入手可能な情報の正確性と、合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は、経済状況の変化や顧客ニーズの変化、または法規制等の変更等、さまざまなリスクや不確定な要因により異なる可能性があります。その達成を約束するものではありません。

IRに関するお問い合わせ

株式会社くすりの窓口 管理本部IR担当

E-mail

[ir@kusurinomadoguchi.co.jp](mailto:ir@kusurinomadoguchi.co.jp)

IR サイト

<https://kusurinomadoguchi.co.jp/ir/>